

交換留学報告書

* この報告書に記載される内容は多文化社会学部のウェブサイト等に記載いたしますので、予めご了承ください。

氏名	辻本悠乃	学年(渡航時)	3
派遣先大学	レスブリッジ大学		
国・地域	カナダ・アルバータ州		
派遣期間	2025 年 9 月	～	2025 年 12 月

履修科目

1 学期目	
履修科目	授業内容
World Art Before 1400	1400 年頃までの世界の様々な美術や建築様式を鑑賞し、権力やアイデンティティの表現、文化などのテーマに焦点を当てながら学ぶ。
Introduction to Women & Gender Studies	現代の社会問題や歴史など両方の視点から学ぶ。また、フェミニズムの視点を用いて、権力、社会制度、文化、教育、法律、医療、家族構造の問題や関係について学ぶ。
Introduction to Indigenous Studies	カナダの先住民族の歴史や、構造、政治など幅広く学ぶ。

留学レポート(1,500 字以上)

〈大学・寮について〉

レスブリッジ大学は、アルバータ州に位置しており、とても風が強く、自然が豊かなところに位置しています。渡航前は、留学生のサポート担当の方が優しく、迅速な対応をしてくださり、安心して準備することができました。また、zoom での説明会もあり、そこで丁寧に履修登録の方法や、寮について説明してくれました。

寮については、主に 4 種類あり、学校から近くの一軒家で他の留学生や、現地の学生とシェアハウスする形や、キャンパス内にある寮、ホームステイ、そして現地の家族の一フロアを借りて住む形があります。私はシェアハウスを選び、大学から徒歩 20 分、バスで 5 分、自転車で 10 分の距離でとても便利でした。(自転車はシェアハウスに付いていた)。シェアハウスは、主に 4 人のルームメイトがおり、出身地はバラバラでとても楽しかったです。ホルテンシアのように、各個人の部屋があり、キッチンやバスルームはみんなでシェアします。また、あまり大差はないのですが、私のところでは、先着順で好きな部屋を選ぶことができたので、早く行くことをお勧めします。ルームメイトがいると友達ができやすく、また安心して過ごすことができ、とてもいい思い出ができました。スーパーは家からバスで 15-20 分ぐらいのところであり、コンビニ(セブン)もあるため、とても便利でした。時間はかかりますが、30 分程度のところに大型スーパーもあり、基本的になんでも手に入ります。見るだけでもとても楽しかったです。レスブリッジは、アジアンスーパーや日本食を売っているお店、おいしいレストランもいくつかあるので、日本食には困りませんでした(でも値段が高いです)。私は主に自炊をしており、外食をすることが数回しかなかったのですが、やはり外食をすると倍近くの値段はかかってしまいました。

しかし、その分大学ではフリーフードが月に 1 回あり、無料でニンジンや玉ねぎ、果物、卵をもらうことができ、とても助かりました。1 個 2 個ではなく、自分が欲しい分だけもらうことができ、時に野菜や果物だけでなく、スナックやパスタなど様々なものが置いてありました。

〈授業について〉

授業は課題や読み物が多く少し苦勞しました。私はイントロの授業をとったため、一年生が多く、大人数のクラスが多かったです。授業はグループ課題がすべての授業であり、現地の生徒と交流するいい機会になりました。履修登録の調整期間が 2 週間程度あるため、自分に合った授業を見つけることができました。時々、早口でしゃべる先生や、アクセントが強い先生がいます。そういった時に、簡単に調整できるので後悔することなく、自分に合ったクラスを受けることができました。また、ほとんどのクラスで学生が活発に授業中に先生に質問や、ディスカッションを行っていたため、より深く学ぶことができ、とても充実した授業を受けることができました。授業を選ぶ際はよ

くシラバスをみて、最終テストがあるか、あるならいつあるのか、ということを確認することが重要だと思います。最終テストがあるかないかで学期が早く終わったり、また、テストがあるせいでこの日程までどこにも旅行することや、帰国することができない、ということも起こってくるのでよく確認することをお勧めします。

〈普段の過ごし方〉

学校は週に4日あり、私は金曜日は休みで、主に一日に2コマ授業がありました。また、田舎といっても、学校で音楽フェスやイベントごとをよく行っているため、友人と一緒に参加するなどしてあまり気にならなかったです。しかし、そうはいつでも田舎なので、周りには鹿やウサギ、リスなどがいて自然豊かでした。なので、絶対に都会が良いという方にはあまりお勧めしません。しかし、ハロウィンの期間にはパーティーが街や、大学であるため、そのイベントにも参加し、とても楽しかったです。街にはショッピングモールが一つだけあるので、みんなでショッピングをしたり、映画を見に行ったりしていました。11月ごろから雪が本格的に降り、寒くなってくるため、家で過ごすことが多かったのですが、家では、ルームメイトたちと、映画や一緒にご飯を作ったり、夜まで話し合ったりするなどして家でも十分に楽しく過ごすことができました。また、大学では、ジムやプールがあり、私は週に1回プールで泳いでいました。

〈旅行〉

秋学期は一週間程度の長期休みが11月にあり、またサンクスギビングなどの祝日もあるため、その休みは利用して、バンフやモントリオール、ケベックなどルームメイトと一緒に旅行に行きました。カナダは自然豊かで、特にこの時期は雪が降っているため、とても幻想的で、カナダらしい景色や体験をすることができ、忘れられない思い出です。

留学中の写真(5枚程度) ※写真のキャプションも入れること



バンフ国立公園に行った際の湖



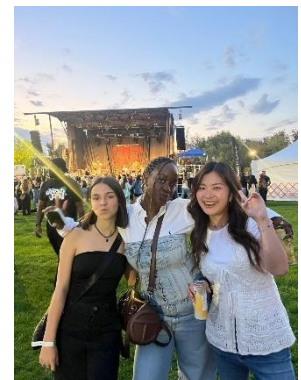
ルームメイトとの食事会



シェアハウスでの自室



家の前の様子



大学での音楽フェス